

植物病理学

講師名	佐藤 研二	実務経験等	民間企業等での研究員としての経験を活かし、植物病原体の分類、生活環、防除、雑草防除及び異常気象対策について講義を行う。
-----	-------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・共通	必修	1	前期	30	2
使用教科書・副教材	教科書: 植物保護(新農学シリーズ)、一谷・中筋著(朝倉書店)					
授業の目的	植物病原体の分類、生活環、防除、雑草防除及び異常気象対策について学ぶ。					
授業の到達目標	水稲、野菜、果樹、花きの病原体の分類、生活環、防除、雑草防除及び異常気象対策の基礎を習得する。					

月日	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
9月14日	病害虫の防除	県内で発生する病害虫の生態と防除について学ぶ(農業研究センター)	4	事例 研究	レポート
10月7日	植物保護の歴史(1)	作物の病害等からの保護の歴史(1)	2	講義	
10月7日	植物保護の歴史(2) 病気発生の生態(1)	作物の病害等からの保護の歴史(2) 植物病原体の分類、生活環、病気の診断(1)	2	講義	
11月30日	病気発生の生態(2)	植物病原体の分類、生活環、病気の診断(2)	2	講義	
11月30日	主要病害の防除(1)	水稲、野菜、果樹、花きの主要病害の特徴及び防除(1)	2	講義	
12月14日	主要病害の防除(2)	水稲、野菜、果樹、花きの主要病害の特徴及び防除(2)	2	講義	
12月14日	雑草防除、異常気象対策(1)	雑草防除、異常気象への対策(1)	2	講義	
12月22日	雑草防除、異常気象対策(2)	雑草防除、異常気象への対策(2)	2	講義	
12月22日	感染防御の科学(1)	病気の発生に関する最近の研究成果(1)	2	講義	
1月12日	感染防御の科学(2)	病気の発生に関する最近の研究成果(2)	2	講義	
1月19日	防除法(1)	化学的防除、生物的防除、物理的防除、耕種的防除における進歩(1)	2	講義	
1月26日	防除法(2)	化学的防除、生物的防除、物理的防除、耕種的防除における進歩(2)	2	講義	
1月26日	防除法(3)	雑草防除、気象災害対策における最近の進歩	2	講義	
2月4日	防除法(4)	その他の新しい防除技術の進歩	2	講義	
		合計	30	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

筆記試験、受講態度、提出物の内容、出席状況により評価する。
評価割合: 筆記試験70%、平常点30%(受講態度10%、提出物10%、出席状況10%)

履修に当たっての留意点等

授業は項目が入れ替わることがあるので注意すること。
授業形態は主としてパワーポイント及び板書で行う。
実習は実験棟等で行うので、白衣と筆記用具を忘れず、速やかに移動すること。